

巻頭
記事

第48期副会長・専務理事決定

3月例会開催／3月例会を終えて／4月例会に向けて
鳥取県中小企業青年中央会ビジネス教育事業開催
第40回全日本トライアスロン皆生大会各部部长決定
彩気煥発～さいきかんぱつ～
大山お地蔵さまフェスティバル第3回実行委員会開催
第7回大山お地蔵さまフェスティバル活動報告
「Irotoridori」／卒会にあたり／新入会員／4月役員会報告

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 奥森秀夫 ◆編集責任者／担当 副会長 渡邊公平 ◆制作・編集 第47期広報委員会／委員長 下村英一

第48期副会長・専務理事決定



小谷 泰樹 会員

(株)シー・アンド・エヌネクスト 営業統括リーダー
(平成25年6月入会)
平成30年度 副委員長
令和元年度 委員長
令和3年度 副会長



恵比木 健 会員

株式会社松本油店 課長
(平成28年1月入会)
平成29年度 副委員長
平成30年度 委員長
令和元年度 専務理事
令和2年度 副会長



宇佐見 啓輔 会員

エレックス株式会社 執行役員 システム部 部長
(平成30年10月入会)
令和2年度 副委員長
令和3年度 委員長

【専務理事 兼 会計担当理事】



谷村 祐也 会員

美保テクノス株式会社 営業部 主任
(令和元年6月入会)
令和2年度 副委員長
令和3年度 委員長



景山 慎也 会員

サンクリーン株式会社 取締役営業部長
(令和元年7月入会)
令和2年度 副委員長
令和3年度 委員長



安達 信彦 会員

株式会社平設計 設計課長
(平成29年2月入会)
平成30年度 副委員長
令和元年度 県出向理事
令和2年度 委員長

3月例会開催 ～地方創生における高規格道路のあり方～



令和4年3月15日(火)米子市観光センター2F多目的ホールにて3月例会が開催された。

冒頭、奥森会長より、今年に入ってOBの方と接する機会が多くあったことに触れ、OBの方が高井次年度会長のお店に次年度会長就任のお祝いに行かれたこと、県の事業でもOBの方が3名講師をしていただき、OBの皆様は常に現役会員のことを考えてくださっていることへの感謝の意を語られた。また例会について「中海・宍道湖圏域には約53万人の人口があり、鳥取県の人口と同じくらいの方が生活をしている。ビジネス

としては、私自身は建設業ということで県をまたいでというのはなかなか難しいが、会員にとってどこかにビジネスチャンスヒントがあると思う」と例会のテーマである高規格道路に触れ挨拶を述べられた。

続いて、当会に新入会員として加わった児玉 誠博会員へのバッジ授与が執り行われ、児玉会員より当会で活動する意気込みが語られた。

又、コロナ禍の中嬉しい報告が2件あり、渡會会員はご成婚、田本会員は第二子が誕生され、お祝いの贈呈が行われた。

続いて、臨時総会が開催され、第一号議案として次年度副会長及び専務理事承認の件について審議が行われた。候補者6名に対して会場全体で「異議なし」の声が響き渡り、第一号議案は全会一致で可決承認された。



委員長タイムでは地域彩り委員会安藤委員長より、AEDの取り扱いについて実物及び模型を用いての説明が行われた。

今例会は、当会に興味を持っていただいている方も参加出来る

セミオープン例会として開催された。

政治行政委員会が主催となり、事業テーマを「地方創生における高規格道路のあり方」として、講師に広島大学 大学院先進理工系科学研究科教授 藤原

正章氏をお招きして、第一部「高規格道路ネットワークがもたらす効果」として講演をされ、災害時の交通確保、産業振興、ゲートウェイ強化、周遊観光促進の機能軸強化などグラフ等を用いた解説が行われた。

中海・宍道湖圏域を8の字ルートとしての道路整備は方向性としてあっているのか?という観点から、インフラ整備の因果構造として、生活環境・雇用環境についての解説があり、耐震性の向上、水害リスクの軽減、生活環境の向上、移動時間の短縮、輸送費の低減、貨物取引の増加、生活活動の創出、雇用の誘発、所得増加による消費拡大などの説明が行われた。



幅広い視点で整備効果を考えることが重要と説明をされ、不要な道路整備と思われる内容でも視点を考えることで必要な道路整備となり、それが我々の生活に結びついていくと解説があった。

それらが道路ネットワークの拡大に繋がると説明があり、中でも高規格道路が出来ることにより渋滞が引き起こされる場合もあるということには驚かされた。

第二部では、「高規格道路をうまく活用するには」としてワークショップを行った。

高規格道路の工事が行われる時、高規格道路が完成した場合の自社における恩恵を考えるワークを行い、会員それぞれが考え、発表を行った。

高規格道路が完成することによるメリットは企業や個人に対するものだけではなく、他県で災害があった際の迂回路としての必要性、また物流の行き交う国内において道路網はなくてはならないものだとして感じさせられる例会であった。



(記事:川口)

3月例会を終えて

政治行政委員会委員長 宇佐見 啓輔
(エレックス株式会社 執行役員 システム部 部長)



3月例会では、米子・境港間高規格道路、山陰自動車道、境港出雲道路、松江だんだん道路を、中海と宍道湖の2つの湖を介して繋ぐ「8の字状の高規格道路ネットワーク」の計画に焦点を充て、完成した際に想定される効果と学び、企業としてどのような準備をしていくべきなのか考える機会にさせていただきたいと思いを企画しました。第1部では交通計画・政策評価、アクティビティ・ベース交通需要モデル、持続可能な都市・地域開発、革新的都市交通技術の設計と評価など広く交通関連分野をカバーしている広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授の藤原正章氏を講師にお招きし、中海・宍道湖圏域が目指す整備効果の方向性、ストック効果やネットワーク効果など、多面的視点での考え方を学びました。第2部では、各企業の立場に立って高規格道路を上手く活用する方法について個人ワーク・発表をして頂き、藤原先生の感想も相まって、非常に有意義な内容になったと思っております。

また、今回はセミオープン例会として、話だけでは伝わりにくい会の雰囲気や空気感を感じてもらいたいと思い、当会に興味を持たれている方に会場へお越し頂きました。多くの労力を割って頂いた委員会メンバーをはじめ、参加して頂いた皆様に感謝申し上げます。

4月例会に向けて

地域彩り委員会委員長 安藤 睦夫
(山陰フェンス工業株式会社 専務取締役)



この度、4月例会では「地域を盛り上げていく人材となるには」をテーマに例会を開催致します。近年全国各地で、地域を盛り上げるさまざまなプロジェクトが生まれております。その中でも多種多様な特性を活かし魅力ある事業を展開していくプロジェクトに着目し、深掘りしていくことで、地域を盛り上げていく人材となるヒントに繋がればと思います。

第1部では、魅力ある唯一無二の宿「URASHIMA VILLAGE」が生まれるまでの考え方や実例について、瀬戸内ワークス株式会社の原田氏にご講演いただきます。第2部では、山陰を彩るさまざまなプロジェクトを紹介し、より身近に感じていただき、地域を盛り上げていく考え方を学びます。

自らが主体となって地域を盛り上げていくきっかけとなる機会となるよう準備を進めていますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

鳥取県中小企業青年中央会ビジネス教育事業開催 『未来への決断、変化する時代のリーダーシップ』

令和4年3月5日(出)、ANAクラウンプラザホテル米子において、県の臨時総会が行われた。臨時総会では令和4年度会長及び副会長について審議された。

選考委員を代表して、永井県会長より東部の安岡大輔会員が令和4年度会長に、東部の西原泰仁会員、中部の三嶋一路会員、西部の高井賢一会員が令和4年度副会長に指名推薦され満場一致で可決された。

承認を受け、代表して安岡次年度県会長よりお礼や抱負、中央会に対する熱い思いが述べられ、臨時総会は閉会した。



続いてビジネス教育事業が行われ、冒頭、永井県会長から挨拶、続いて徳中県出向理事より趣旨説明が行われた。

講演では、東部OB:森原義博氏(ハロー保険株式会社代表取締役)、中部OB:大津昌克氏(有限会社オーツ取締役)、西部OB:小川敦弘氏(株式会社ライトスタッフ代表取締役)からそれぞれ「未来への決断、変化する時代のリーダーシップ」をテーマに行われた。

森原OBからは、①山陰で生き残るのであれば待ってはいけず、挑戦することの重要性、②従業員との様々な状況下でのコミュニケーションのポイン

ト、③苦勞の経験値がものを言い、困ったときに相談しようと思わせることが必要であり、そのためには一つ一つを丁寧にし、信頼を築くことが大事であること等、様々なことをご講演いただいた。

大津OBからは、①リーダーとリーダーシップの違い、②社会人として主体性、関係性、貢献性、創造性を一人一人が持っておかなければならない、③Plan、Do、Check、ActのPDCAサイクルを回し続けることの重要性等々様々なことをご講演いただいた。

小川OBからは、①顧客が本当に求めているものを見抜くために、「誰に」「何を」提供するのかを理解すること、②企業対消費者ではなく、企業・消費者・社会を当事者として社会における自社のブランドの存在意義(ブランドパーパス)を意識すること、③常に顧客の動き、変化に目を向け続けることの重要性等々様々なことをご講演いただいた。



最後に奥森副会長より謝辞が述べられた。活発な質疑応答も行われた有意義な事業となった。

(記事:小原)

第40回全日本トライアスロン皆生大会各部部長決定

AS部 部長
総務委員会
高田 典宗
有限会社高田
管理部長



この度トライアスロン皆生大会のAS部長を拝命いたしました高田です。部長のお話をいただいた時、いよいよ今年もこの時期がやってきたなと感じました。灼熱の中で競技をされている選手の皆さんが無事にゴールできるよう精いっぱい応援したいと思えます。

いつも広報が撮られた写真を拝見するのですが、皆さんすごくいい表情をされてます。暑いなか大変でも楽しそうな姿や真剣に取り組んでおられる姿は、選手や他のボランティアの方にも伝わっているかと思えます。なかなかボランティアの方が来たくても来れないご時世かとは思いますが、オール中央会で本大会を盛り上げていけるよう皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

マラソン部 部長
副会長
木嶋 康之
株式会社 D・I・P



第40回全日本トライアスロン皆生大会のマラソン部長を拝命いたしました木嶋です。40回大会の節目となりますので全力で取り組んでいきたいと思えます。

ここ2年間コロナウイルス感染状況により残念ながら大会中止となってしまいましたが、マラソンコースの縮小やAS備品の簡略などマラソン部として準備を行ってきました。40回大会もまだまだ厳しい状況かもしれませんが、準備してきたことを発揮してマラソン部らしく楽しみながら活動していきたいと思えます。

また、例年マラソン部の活動の一環として部員以外の方にも協力いただいております。マラソン部も最小化され、会員皆様の協力なくしては出来ない部分もあるかと思えますので、お力添えをよろしくお願いいたします。

コロナ終息を願い、オール中央会でトライアスロンを盛り上げていきましょう!

ボランティア部
部長
地域彩り委員会
安達 信彦
株式会社平設計
設計課長



昨年に引き続き、ボランティア部長を拝命させて頂きました安達です。40回大会という節目となる大会の成功に向けて、精一杯活動してまいります。

昨年、一昨年と2年続けて大会が中止となり、今年度への延期となりました。依然としてCOVID-19に対する感染拡大防止への対応が必須となり、ボランティア部の活動として大きな変化を迎えます。ボランティア部の主たる活動は、参加して頂くボランティアの皆さまに対するサポートとなりますが、これまで積み上げてきた経験を活かし、細かな気配りやコミュニケーションがより一層求められます。2年間の空白により、ボランティア部の活動未経験の方も多くいらっしゃると思いますので、会員一丸でフォローして頂ければと思います。宜しくお願い致します。

彩気煥発 ～さいきかんぱつ～

四字熟語「才気煥発」の意味には才能が輝くこととあります。中央会を彩る、キラリと輝く会員を紹介します。

ビジネス経営委員会 津村 侑吾(米子市役所 主任)

ご指名いただきました米子市役所の津村です。「キラリと輝く…」ということですが、入会后、輝いていたのは私が持っていたサイリウムだけで、私自身まだまだ輝けていないと反省しております。

さて、「市役所」と聞くと、「お堅い」、「お役所仕事」など良いイメージを持たれないと思いますが、中央会に入会させていただき、「市役所にもこんな人がいるのか」と会員の皆様を知っていただけたらと思っております。

市役所は、窓口をはじめ、コロナ対応から婚活イベントまで幅広く仕事をしております。私の課で、地域活性化事業の一環でハロウィンの時期に参加者・スタッフともにコスプレをしてのウォーキングイベントを行ったことがあります。このときは、参加者に元氣よく声をかけたり、写真を撮られたり、入庁以来一番弾けた(弾けざるを得なかった)場面でした。このときのように自分自身、市役所ともに「キラリ」と輝けるよう努力して参りますので、引き続きご指導よろしくお願いいたします!



大山お地蔵さまフェスティバル 第3回実行委員会開催

令和4年3月18日(金)米子コンベンションセンター会議室にて、第7回大山お地蔵さまフェスティバルの第3回実行委員会が開催されました。今年のフェ



スティバル前、最後の実行委員会となるだけに多くの会員が出席しました。冒頭の奥森会長の挨拶では「来て頂けるお客様に安心・安全なお地蔵さまフェスティバルとなるようにして頂きたい」と話され、続いて高塚実行委員長の挨拶では「あと2ヵ月、会全体で一体となるよう取り組んで頂きたい」と話されました。

まず、安達副実行委員長より全体企画案の説明があり、続いて各部長より「集客・ステージ部」、「広報部」、「制作展示部」、「清掃・参道イベント部」、「集客・にぎわい部」の企画案について内容や進捗状況などの説明が行われました。今年で7回目という経験値に加え、各部で様々な企画案が練られており、非常にスムーズに議事が行われました。

今回はどのようなフェスティバルになるのか、今から当日が非常に楽しみです！第7回大山お地蔵さまフェスティバルは5月15日(日)開催です！

(記事:小坂)

第7回お地蔵さまフェスティバル活動報告

集客にぎわい部 地域彩り委員会 副委員長 俵 陽介

株式会社石田コーポレーション 米子支店 設備機販部 次長
地域彩り委員会の俵です。第7回大山お地蔵さまフェスティバルでは集客・にぎわい部を担当します。

今回のフェスティバルでは、ご来場くださったお客様、親御様がより楽しんでいただけるよう来場者参加型のイベントとして、「こどもおしごとミッション」を企画しております。

地域彩り委員会では、地域を盛り上げておられる企業、団体、個人の方々を発掘しており、その中から(株)skyer様にはドローン体験を、(株)アマゾンラテルナ様にはテレビ高体験をご出店いただきます。その他にもJAF様では「こども免許証」を作るなど、全てのミッションをクリアすると景品のプレゼントがあります。

当日は沢山の子どもの笑顔で大山参道が満たされるようにしっかりと準備を進めていきますので、「こどもおしごとミッション」にぜひご参加ください！

制作展示部 ビジネス経営委員会 副委員長 狩野 智邦

株式会社プラスサポート トータルリスクコンサルタント
制作展示部を担当します、ビジネス経営委員会副委員長の狩野です。

第7回大山お地蔵さまフェスティバルに向けて、制作展示部では「お地蔵さま作品展」への保育園の皆様へ作品募集をさせていただいております。各園とも新型コロナウイルスへの対策をしておられる中ご参加いただき、子ども達の作品を大山参道周辺にて展示させていただくほか、WEB展示の用意も同時に進め一人でも多くの方に子ども達の個性豊かな作品を見ていただけるよう準備を進めております。

また作品には各賞を設けており、表彰式の開催も予定しております。新型コロナウイルスへの対策を行いながら準備しておりますので皆さまご期待ください。

清掃・参道イベント部 政治行政委員会 副委員長 景山 貴司

株式会社カミナリ 広告プランナー

清掃・参道イベント部を担当する政治行政委員会です。私たちは重要な活動であるお地蔵さまの清掃を、参加者される人たちが安全にケガなく取り組めることを最優先とし準備を進めています。そして参道イベントでは石碑の寄贈、清掃活動をしてくれた方々への感謝の気持ちを込めて大山ちまきを振る舞う準備をしています。今まではそばを振る舞っていましたが、コロナ禍の状況で皆さまがより安心・安全に提供できる物はないかと委員会内で話し合い、安全面の考慮と無病息災を願う意味合いが込められている大山ちまきを振る舞うことにしました。当日は参加頂く全ての方々が安全に楽しく参加できるよう、チーム一丸で準備を進めて参ります。

irotoridori

第47期 副会長 足立 駿 足立ふとん店米子店 店長

私「(声大)おはよう!妻「朝からうるさいねん!声でかいねん!」

今年で結婚生活10年目、目覚めの良い私と目覚めの悪い妻が毎朝欠かさず行う漫才の様な掛け合いが私のモーニングルーティーンです。

私は仕事柄、良質な睡眠のとり方について日々学んでいます。「睡眠」と「色」は密接な関係にあるのはご存知でしょうか。寝室をある一色にして部屋の色毎に睡眠時間を割り出すというユニークな大規模研究の報告によると最も睡眠時間が長かったのは青、次に黄色、そして緑と続き、一方で睡眠に適していない色は紫、赤という結果でした。枕カバーやカーテン、カーペット等、寝室に使用する一部の色を青、黄、緑に変えるだけで睡眠の質は大きく向上すると言われておりますので是非一度お試しください。

~卒会にあたり~

監事 堀尾一仁 株式会社 堀尾建築設計事務所 専務取締役



第40期の平成26年11月に入会させていただきました7年半の在籍でしたが、あつという間の濃い中央会生活を送らせていただきました。『時間をつくり参加する事!』の先輩の言葉にならい、参加し続けた事が、いろいろな経験や多くの仲間との出会いにつながったのだと思います。時には言い合い等もありましたが、本気で意見を言い合えたこと、本気で飲み合えたこと、本気で遊び笑ったことは素晴らしい経験で、人生の大切な時間を過ごせたのだなと感じています。県外から米子に戻ってきて中央会入会を何度も勧めてくださった先輩方、親身に相談にのってくれた先輩や仲間、共に苦しみ考えた同志、熱い言葉をくださった皆、共に楽しんだ仲間たち、出会った方々へ感謝の気持ちでいっぱいです。

中央会生活が終わる頃になって、綱領の英知・友愛・団結が身に染みてきています。会は卒会しますがこの綱領の言葉と仲間ははずっと大切にしていこうと思います!!ありがとうございます!!!

4月役員会報告

令和4年4月1日(金) 米子市公会堂 集会室1・2・3にて4月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- 3月例会開催の件 ●第7回大山お地蔵さまフェスティバルの件
 - 第40回全日本トライアスロン皆生大会の件
 - 4月例会開催の件 ●新入会員オリエンテーションの件
- ※なお詳細については各委員長までご確認ください。

編集後記

セミオープン例会にて、入会検討者様にクライアントが来られ、終了後に「不慣れな場で緊張したが、凄い世界を体験させていただきありがとうございます。」との言葉をいただきました。それなりに慣れてしまった中央会生活ですが、自信を持って会を勧め、在籍で良かったと思える瞬間でした。こういう意志を大切に、中央会ファンをもっと増やして行けたらいいですね。

(広報委員会 岡田英憲)

新入会員

	こ だま たか ひろ 児 玉 誠 博 A型
	株式会社イーサポート 代表取締役 イベント業 〒683-0032 鳥取県米子市陽田町81-10 TEL:0859-36-9113 FAX:0859-34-5239 (KT) (EM)

R04.03(R03年度)入会
(推薦者)岡田(英)
仲佐(大)

〈コメント〉この度、入会させて頂きました。児玉誠博と申します。青年中央会の活動を通じ、多くの事を学び、自身の成長へ繋げるべく精進していきたいと思っております。至らぬ点の方が多い身ですが、どうか宜しくお願ひ申し上げます。